

子どものインターネット利用に関するアンケート
調査結果（中学生）

子どものインターネット利用に関するアンケート 調査結果

1. 目的

近年、子どもがインターネットや携帯電話の利用を通じて犯罪やトラブルに巻き込まれる事案が全国的に多発しており、大きな社会問題となっている。このような状況を踏まえ、保護者が子どものインターネット利用状況や、フィルタリングの使用状況を把握しているか、また、インターネット利用に関する意識等がどういったものなのかを調査し、これからの青少年健全育成を推進していくための参考にするためアンケートを実施した。

2. 実施主体

三好市青少年育成センター

3. 調査対象

三好市内の学校に在籍する小学5、6年生の児童の保護者および、中学校の生徒の保護者

配布数	小学5、6年生……	290部	中学生……	491部
回収数	小学5、6年生……	268部	中学生……	458部

4. 調査期間

アンケート実施	令和元年	6月17日(月)	～	6月28日(金)
集計実施	令和元年	8月～9月		

5. 調査方法

学校を通じてアンケート用紙を配布、学校を経由して回収し、三好市青少年育成センター事務局により集計を行った。

6. 調査結果の単位

今回の調査では、複数回答、3つ以内回答など、単回答ではない問いが複数あったため、回答数を割合(%)ではなく、実際の数(票)で表している。

7. 調査結果のねらい

今回の調査で、調査結果をグラフ化し、子どものインターネット利用に関する保護者の意識、課題や問題点等を明らかにする。また、学校、会議等を通じて保護者や青少年健全育成関係団体等に調査結果を公表し、啓発と意識向上を図るものとする。

8. 問い合わせ

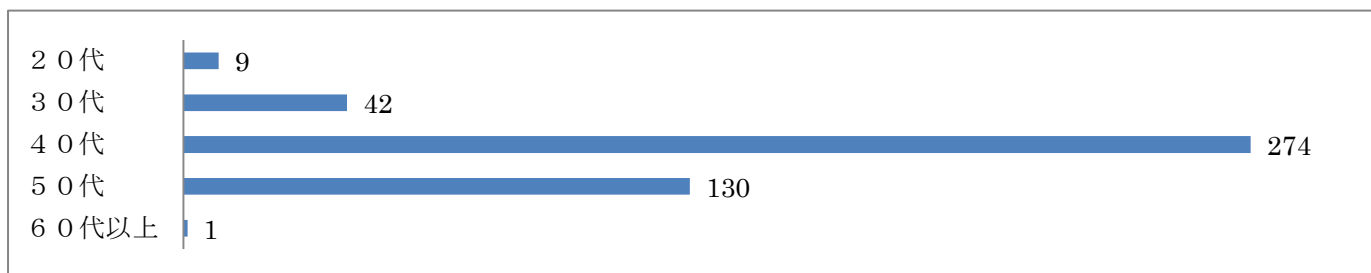
三好市青少年育成センター(三好市教育委員会 生涯学習・スポーツ振興課)

三好市池田町サラダ1737-1 TEL: 72-3390 FAX: 72-3916

問1. あなたの性別を選んでください。



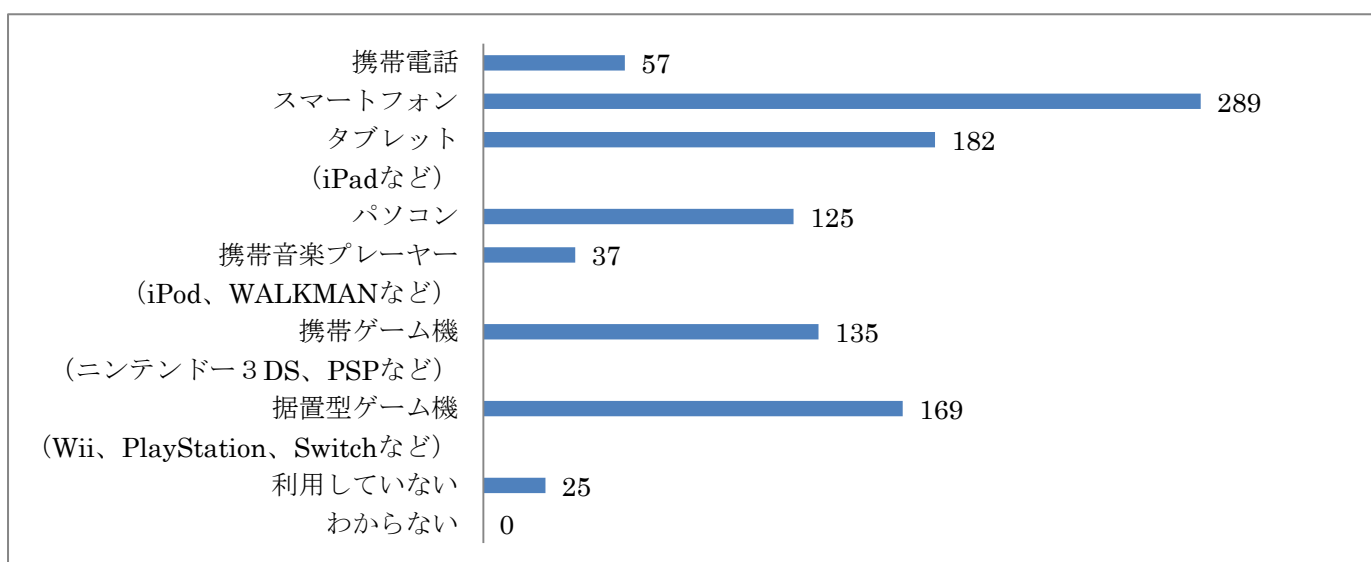
問2. あなたの年齢を選んでください。



問3. あなたのお子様は、以下の機器でインターネットを利用していますか。

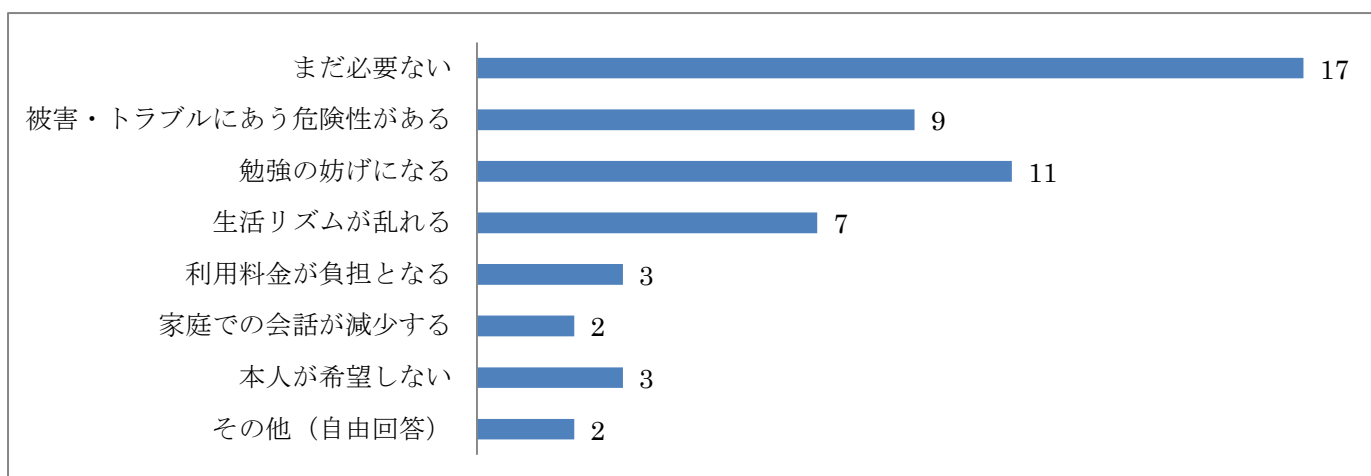
(持っているがインターネットを利用していない機器は選ばないでください) (複数回答)

※この質問では、お子様が専用の機器を持って利用している場合だけでなく、保護者や兄弟姉妹が持っている機器を、常時または一時的に使ってインターネットを利用している場合も含めます。



問4. 問3で 利用していない と回答された方にお聞きします。

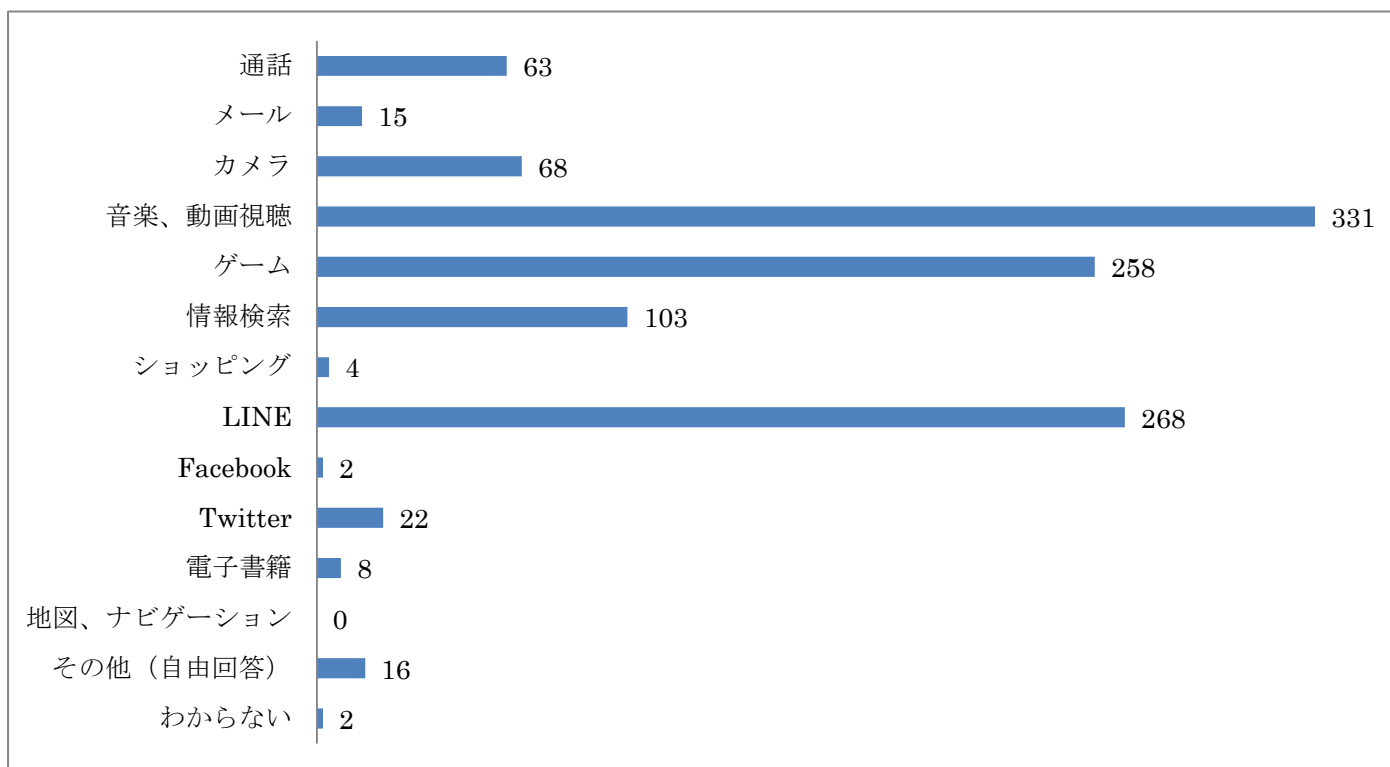
お子様に携帯電話(またはスマホ)、インターネット機器を利用させていない理由は何ですか。(3つ以内)



その他 (自由回答)

- ・前に出会い系サイトやアダルトサイトを勝手に開いて見ていたから。
- ・持ってはいるが、ルールを守らないので使用させていない。

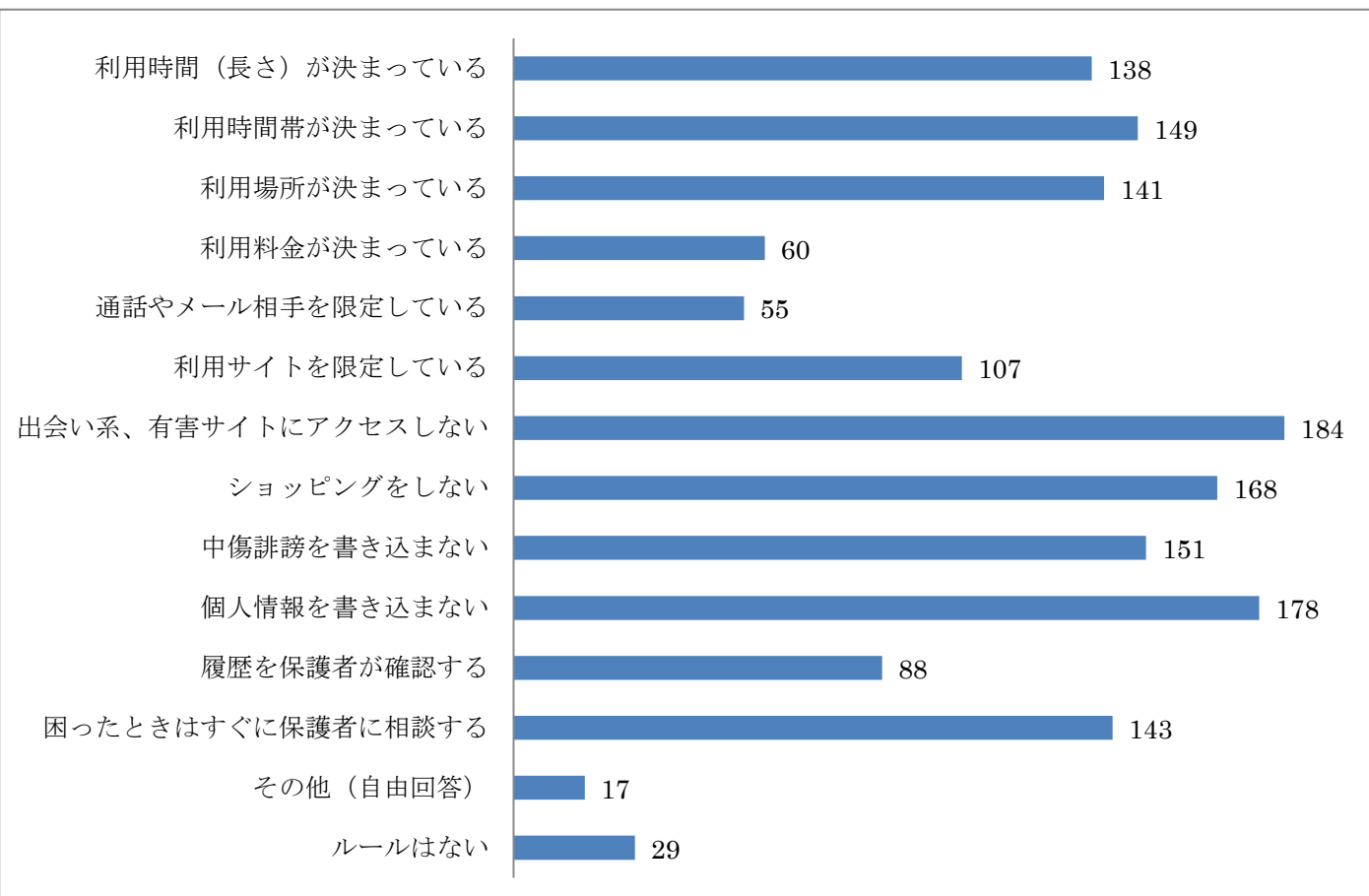
問5. お子様は携帯電話（またはスマホ）、インターネット機器で主に何を利用していますか。（3つ以内）



その他（自由回答）

- ・ Instagram ・ マンガ ・ YouTube ・ 進研ゼミ 中学講座 ・ スタディサプリ 中学講座
- ・ 進研ゼミ ・ 宿題のわからないときに使用 ・ 通信教育専用タブレット ・ web 講習 ・ TikTok

問6. あなたのご家庭では、お子様のインターネット利用に何らかのルールや約束事がありますか。（複数回答）



その他（自由回答）

- ・親がアプリ使用を管理している、子どものスマホの利用を親のスマホで管理している。
- ・課金しない ・ 自己責任 ・ 成績が下がるようなら没収 ・ 有料のものは使わない
- ・ 成績により使用禁止 ・ 生活態度や学校の勉強に悪いと判断すれば即没収 ・ 時間を決めたが守れない
- ・ パスワードを教えていないので勝手に買い物できない ・ 使用内容を確認する、スマホごと親に預ける
- ・ 常時持たせていない ・ 学業と相談している ・ 基本的に親が管理 ・ テスト前は禁止
- ・ 利用したい（貸して）と言ってくるごとに、その都度 20 分だけとか保護者の前でと言うが守られにくい。気が付くと自分の部屋に持って行っていることもある。
- ・ 保護者の了承のもと、保護者の目の前で一緒に利用する（自分で自由に利用できる機器は持っていない）
- ・ 平日は使用しない。利用する際には大人に報告して使う。

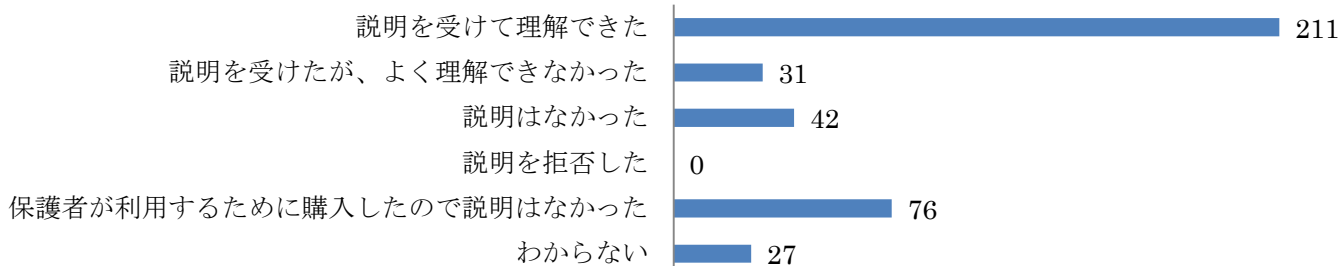
問 7. ルールや約束事はどのようにして決めましたか。



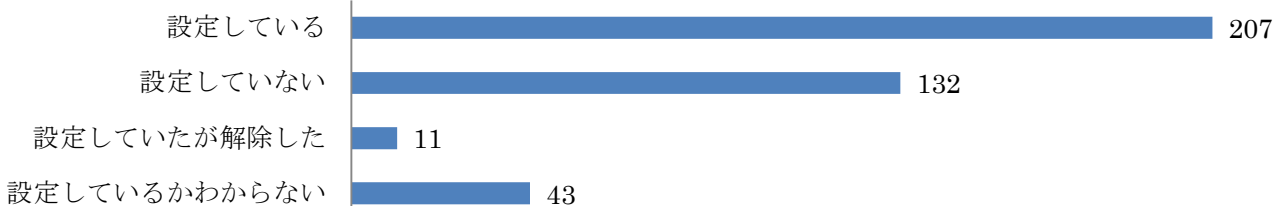
その他（自由回答）

- ・ 今までの流れで

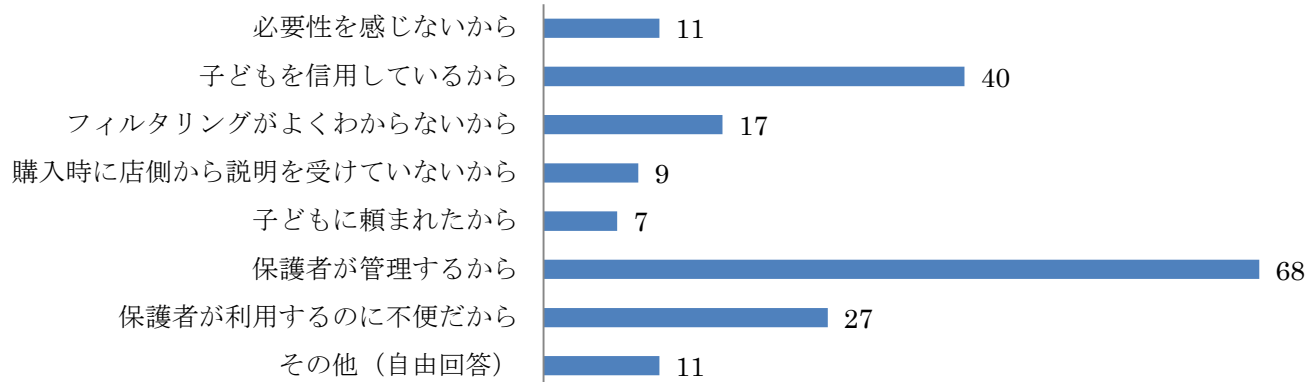
問 8. お子様の利用する携帯電話またはスマホ、タブレットを購入された際、店の人から「フィルタリング（インターネット上の有害なサイトやアプリから守るサービス）の必要性や重要性」の説明を受けましたか。



問 9. あなたのお子様の利用する携帯電話またはスマホ、タブレットには、フィルタリングを設定していますか。



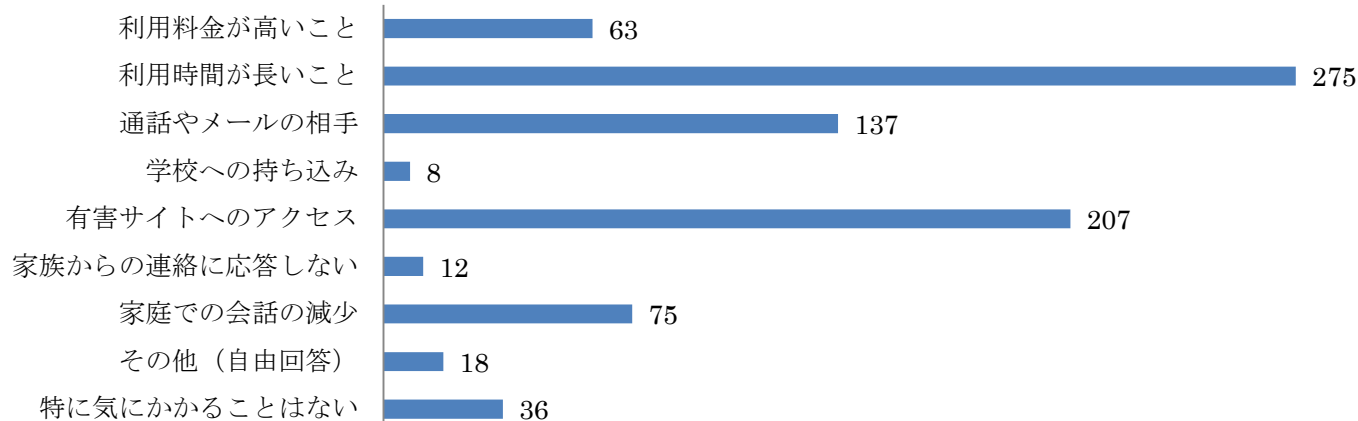
問10. 問9で 設定していない 設定していたが、解除した を回答された方にお聞きします。
なぜフィルタリングを設定していないのですか。(3つ以内)



その他 (自由回答)

- ・これからしようと思っている
- ・する予定
- ・動きが悪くなるため
- ・利用制限が厳しすぎるから
- ・インターネットを使用するのに不便だから
- ・保護者の携帯電話を時々使用しているから
- ・見えない動画などがたくさんあると聞いたから
- ・所有者は親で、時々ゲームをするくらいだから
- ・父親が履歴を確認している
- ・Wi-Fiのみでしか使用できない中古購入
- ・フィルタリングは知っているが、設定の仕方がよく分からず何度か試みたができなかった。

問11. お子様インターネットを利用する(またはこれから利用することとなる)上で、気にかかることは何ですか。(3つ以内)



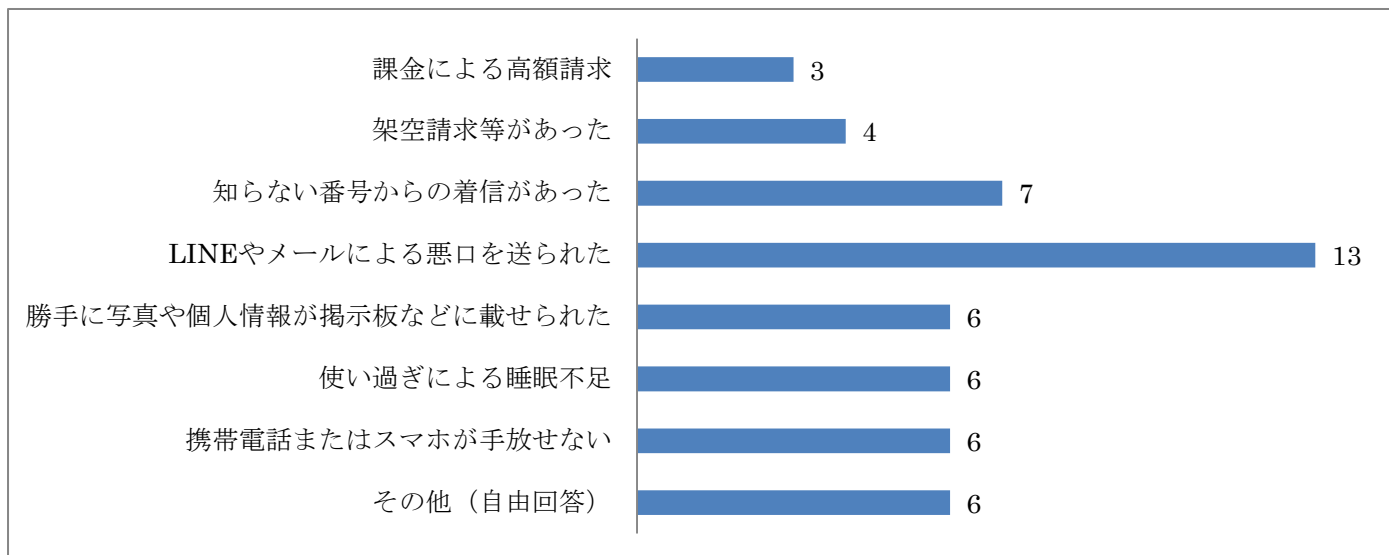
その他 (自由回答)

- ・いじめ (LINE)
- ・何かトラブルに巻き込まれないか心配
- ・クラスメイトとの LINE
- ・自分の部屋にこもるので、夜中まで起きていてもネットをしているのか勉強をしているのか分からない
- ・家庭学習の時間の減少
- ・どのように使用しているか詳細が不明瞭
- ・目によくはない
- ・基本的なコミュニケーション能力の低下
- ・睡眠時間や勉強の時間を削りネットに時間を割くこと
- ・他のことがおろそかになること
- ・イヤホン使用による耳への影響
- ・LINE の相手
- ・友達と通信しているとやめ時が難しい
- ・視力、姿勢、睡眠時間など体に関すること
- ・LINE
- ・依存症、勉強しなくなる
- ・他者とのトラブル
- ・トータル時間は長くないが、ちょこちょことしていて (30分ぐらい) 勉強に集中できているのか心配である

問1 2. あなたはこれまでに、お子様からインターネットでのトラブルについて相談を受けたことがありますか。



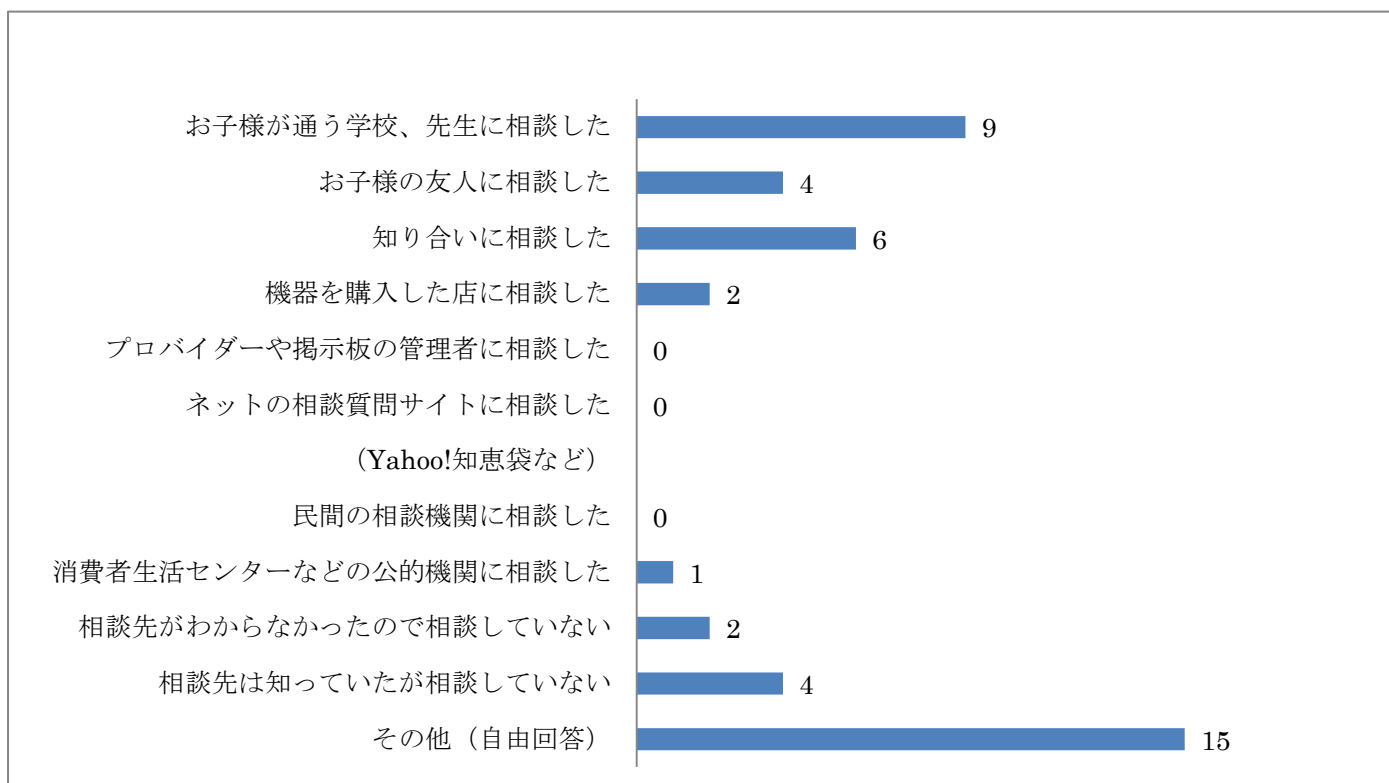
問1 3. 相談内容は何に関することですか。(複数回答)



その他 (自由回答)

- ・トラブルで利用できなくなった
- ・LINE グループによるストレス
- ・ゲーム中の喧嘩
- ・架空メール
- ・友人とのトラブル
- ・ウィルスに感染したと画面に表示されてきた

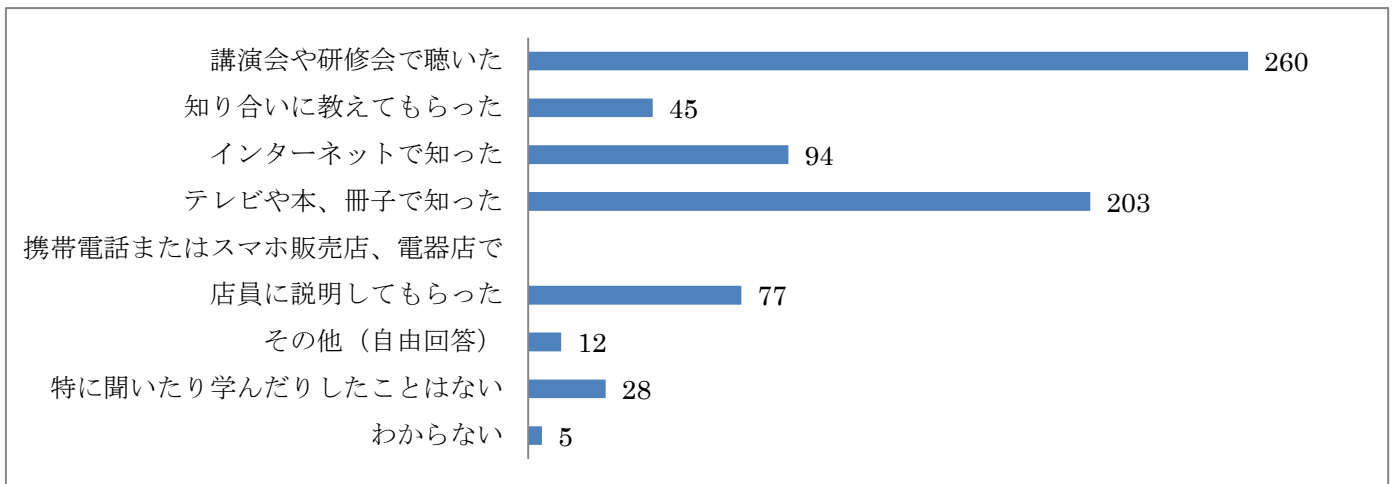
問1 4. お子様から相談を受けたとき、どう対処しましたか。(複数回答)



その他（自由回答）

- ・設定変更した
 - ・知らない番号からの着信には応じないように言い聞かせた。
 - ・何もしていない
 - ・子どもと話した（自分で自分を守ること）
 - ・父母の経験を元にアドバイス
 - ・特に相談なし
 - ・端末ショップに相談した。
 - ・子ども同士できちんと話をさせ解決した。
 - ・その都度注意した
 - ・私のスマホにも同じ画面（ウィルス感染）が出てきたので詐欺なのかと思ひ対応した
 - ・親の対応（無視する）だけですんだ
 - ・使用時間について子どもと再度話し合った
 - ・精神科の医師に相談した
 - ・子どもと話し合う。
 - ・間違っただけでも発信することで広がる怖さ。
- 自分の子どもには、絶対に人のこと（特に噂など）を発信しないこと。自分の目を見たこと以外は本当のことかわからないので、むやみに信じすぎないことなど、子どもと話をしました。

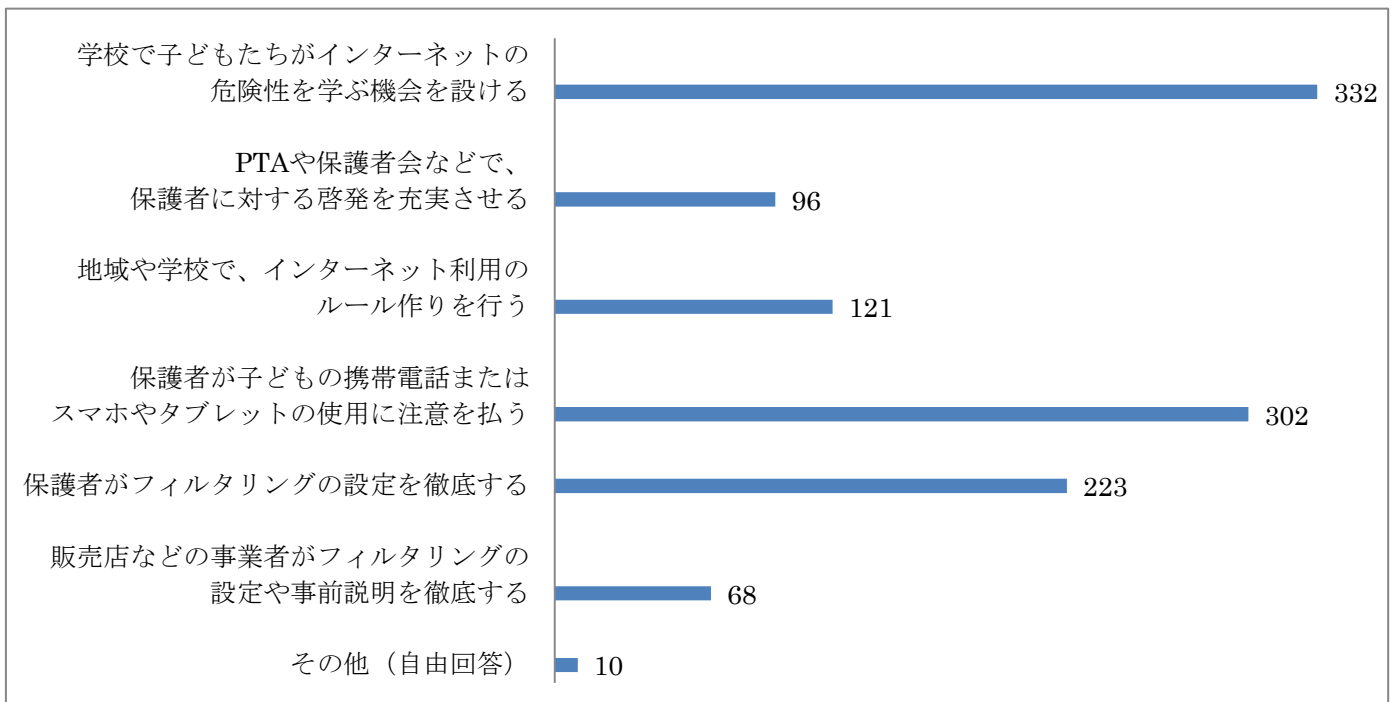
問15. あなたは、インターネットの危険性について、説明を受けたり、学んだりしたことがありますか。
(複数回答)



その他（自由回答）

- ・入学説明会で聞いた
- ・経験
- ・学校行事
- ・入学説明会
- ・職場の研修
- ・担任に聞いた
- ・自分自身がICT支援員をしているため知っている
- ・学校での説明
- ・学校

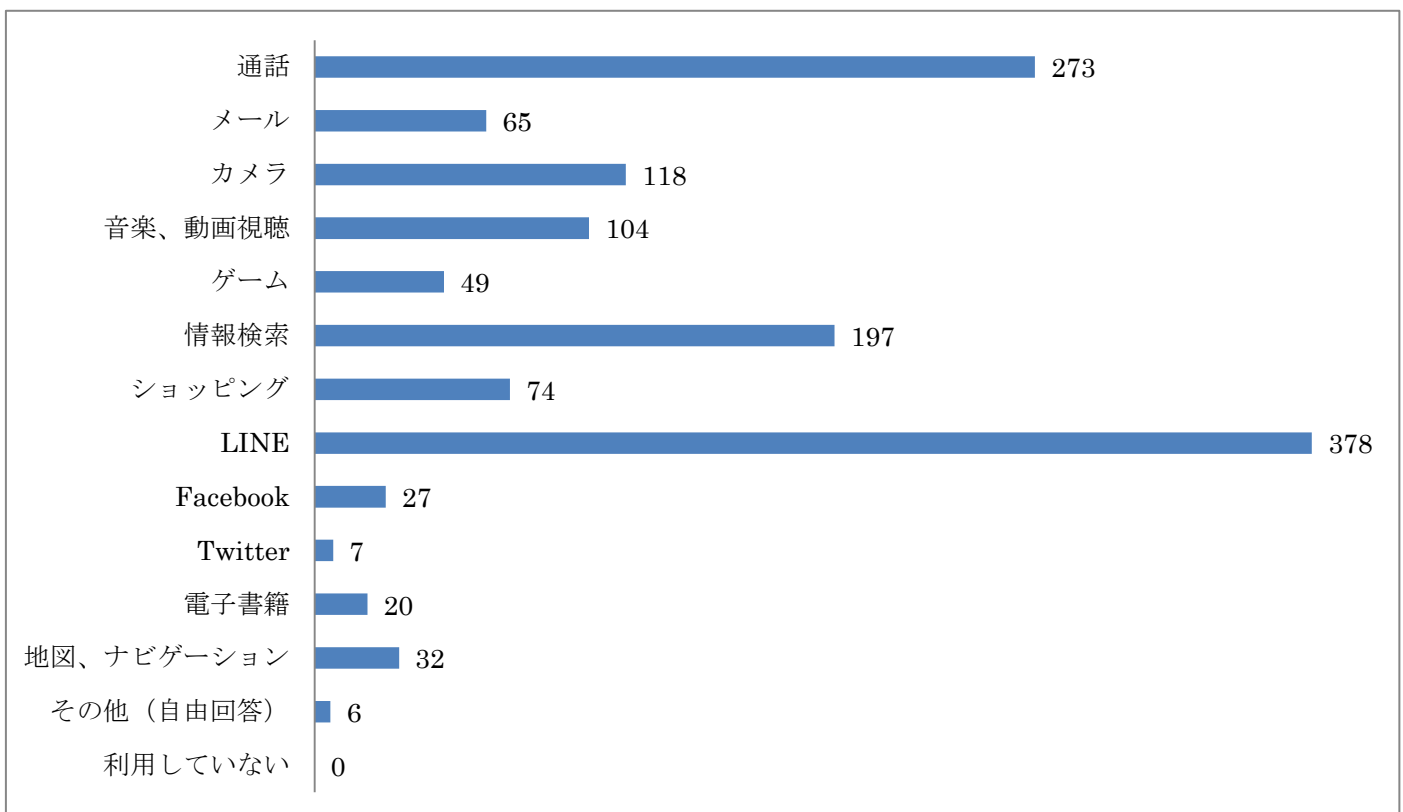
問16. 子どもたちが携帯電話またはスマホ、タブレットを安全に使用し、事件や事故を防ぐためには、どうすればよいと思いますか。(3つ以内)



その他（自由回答）

- ・販売店でのフィルタリング設定の義務付け
- ・スマホやタブレットを使用しなければいい
- ・子ども同士のやりとりが夜遅く行われているので、保護者間で子どものスマホ使用時間を話し合う
- ・事例（事件や事故の）を数多く具体的に書いたプリント配布
- ・子どもと会話する
- ・インターネットだけに限らず、人間関係の基本、当たり前なことは環境が変化しても何も変わらず人と人のつながり。会話力の大切さ。
- ・親が常に危険性を言い聞かせる
- ・親子関係を良くすること
- ・学校の連絡事項を保護者のスマホや携帯を利用するのではなく、できる限り紙面等を使って子どもたちがスマホや携帯がなくてもよい環境にしてほしい。
- ・親子間でしっかり話し合い、信頼できる状態をつくる（何かあればすぐに相談できるように）

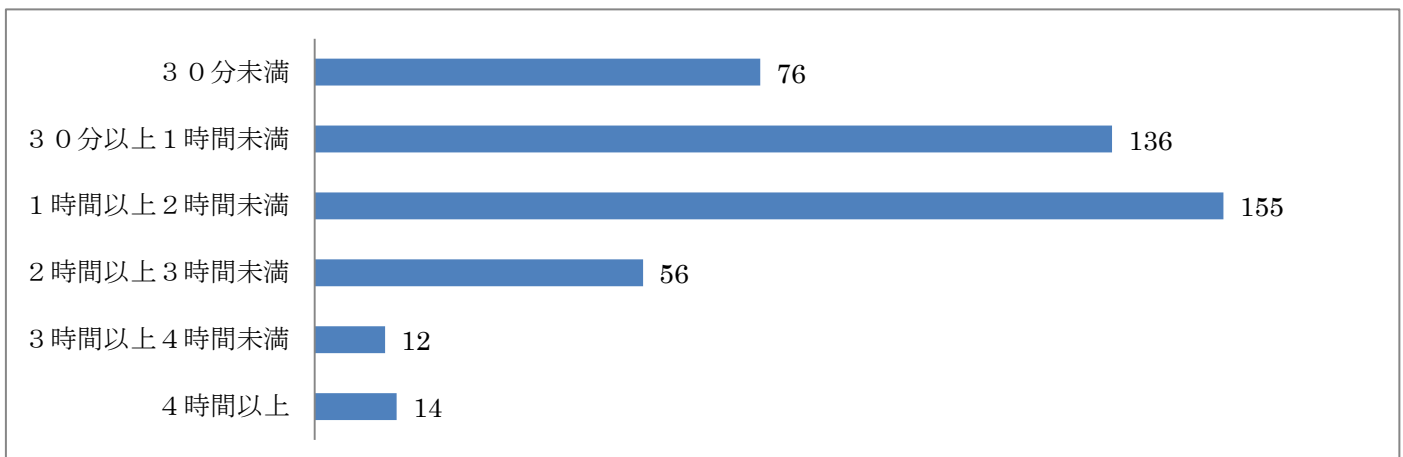
問17. あなたご自身は携帯電話またはスマホ、タブレットを主に何に使っていますか。（3つ以内）



その他（自由回答）

- ・Instagram
- ・自己表現
- ・研修を受講

問18. あなたご自身は携帯電話またはスマホ、タブレットを1日平均（休日を除く）どのくらい使いますか。



問19. お子様のインターネット利用に関することでなにかございましたらご自由にお書きください。

- ・子どもにスマホを持たせておらずゲーム機だけです。スマホゲームも子ども用にアプリは入っているが、めったに遊んでないので今の時点ではあまり心配はしていません。今後はまだわからない。
- ・購入時約束事を決めても守らなくなってきたり、注意すると逆ギレしてくる。時期的に反抗期でもあるので難しいのが現状。
- ・以前チェーンメールに騙されているのを知って指導しました。“いいね”するだけで他人にそれが送られてしまうことを知らなかったようです。詐欺も多様化しているので、年1回でも学校に警察の人が来て子どもたちに最新の例を説明してほしいです。
- ・時間を忘れて長時間になりがちなので、時間を決めて使わせたい。
- ・家族兼用タブレット使用です。新学期初めに学校から持ち帰った文書には、タブレット・スマホ・ゲーム等の利用は22時までとの知らせがあり、我が家のルールでは21時以降は「触らない、LINEの既読もしない」と取り決めてあります。ところが、LINEは深夜0時近くまで通知音が鳴り、学校の決めている22時以降にも端末を触っているお子さんは多数いるように思われます。家庭での保護者の関わりが必須であると思います。
- ・もう少し子どもが携帯電話の使い方等を勉強してほしい、危険性等
- ・インターネット利用の失敗例をたくさん見せてあげる
- ・保護者がフィルタリングすることも大事だと思うが、子どもたちがインターネットを利用することが当たり前の時代になっているので、どんなことが危険なのか、人権侵害になるのかを具体的に知らせること、困ったことがあれば1人で悩まないで大人に伝えること、助けを求めることが必要だと思います。
- ・子どもの話を聞いていると、親や学校が心配していることではない所に危険があるように思う。私たち親や大人よりスマホやタブレットを上手に使う子どもを見守ることは難しいと思う。
- ・スマホに依存している気がします。
- ・子どもはタブレットをのぞかれることを嫌がる。パスワードを設定して見ることができないようにしているので、親が管理することは難しい。でも、ある程度の信用をしている。
- ・いつの間にか視力などが落ちていて、本人もわかっていないことが多い。
- ・友達と通話しながらゲームをするので時間を守れない。
- ・最優先しなくてはいけないものがあったとしても、時間があれば携帯をさわる行為にどうしたものかと困っている。怒れば隠れて使っていることもある。

・子ども同士のネット環境事情の共有がどのようにされているのか。同じように使用できないと、交友関係に影響し話に入っていけない。制限をかけても、全く利用しないのは無理。青春期は特に友達との関係が円満に進められるようにせざるを得ない状況。家庭のルール、学校のルールなど、ルールの中で抑えられるものでもないので使用している状況の把握が難しい。

・ルールを決めて使用させています。Wi-fi 接続環境のみの物です。友人との LINE は、個人のことを書いていたり心配する部分がまれにあります。

・友達と通話をしながらゲームをするので、なかなか止められない。時間を守れないことが多い。

・LINE をすることで、友達が子どもの LINE をブロックしたり仲間外れの的なことが起こる。昔と違い、学校でも、そして親や先生、大人たちの見えない世界での悪質ないじめ的なことも増えているので、家で話をする時間もですが、今一度学校でも根本的な指導をしてもらいたい。たった1つのブロックやイタズラをすることで、相手は一生傷ついたり、最悪の場合命を自ら断ってしまう重大な責任問題になるので。

・危ない目にあうことがあるということをはっきりとわからせてほしい。生徒同士で考えてディスカッションすると思う。

・高校までは携帯は購入しない考えでいきましたが、時代の変化で中3で携帯を所持していない少数派となり、疎外感を感じることも増えてしまったように思います。つい先日とうとう携帯を購入しましたが、時代の変化によるいい影響と悪い影響をその都度一緒に考えていきたいです。(流されない…)

・家庭での教育が大切だと思います。

・ゲームを通じて友達と会話をしているが、言葉づかいが悪い。夜遅くまでして、やめるように言っても、相手がいるからなかなかやめない。

・今回いろいろなことがあり、インターネットが問題と取り上げられているのかもしれませんが…昔でいう、ただただ人権の問題だと私は思います。子どもが成長していく中で心が追いついていない。その中で便利な物を使って起きること。使用を制限することは逆に悪影響とも思います。便利な物を使うことに反対はなく、インターネットもですが、子どもたちの心、人に対する気持ちの勉強が大事かと思います。

・夢中になりすぎ、家族が話しかけても返事もしない。しなければならないこともしない。癩癩を起こす。中毒になると言うと怒号。

・周りに合わせてネット利用をするようになったのが小学生の時。楽しい反面、怖さを知らなさ過ぎトラブルになっている。小学生の時からネットの怖さを教える機会を設けるべき。ドコモさんの講習会に足を運んだが、ドラマもあり子どももわかりやすいと思う。

・今はスマホは持たせていないが、部活やクラスで LINE グループで交流があるので、スマホがないと仲間外れになりそう。仕方がないので私(親)のスマホを中学生の子どもと共有している。LINE の内容は把握できる。

- ・ 友達の悪口をかいたりしないか心配。
- ・ 夜遅くまで使用することが気になる。友達とルールを作らないといけないと感じる。
- ・ 便利なものなので使い方を間違わないように保護者がしっかり教えなければいけないと思います。使ったらいけないとは思いません。知識をもつことが大切だと思います。
- ・ いつもはインターネットに接続できる機器は保護者が管理している。時々貸したときは、熱中してネットに接続したりゲームをしている。他のことに全く関心を示さなくなり、ただただネット画面を見ている。約束の時間がきて返してもらおうとすると、怒ってキレる感じになる。友達と LINE が出来なくなると（会話）怒るが、友達も自分も勉強がおろそかになるし、家族との時間も少なくなるのではないかな？
- ・ なるべく親の目の届く所で使用させるようにしています。
- ・ 子どもの利用状況が親に自動的に届くようなサービスがあるとよいと思う。
- ・ ネットにメール、LINE など、悪いこと・良いことを理解して利用してくれたらいいと思う。特にメール、LINE と相手がいることには、言葉や気持ちなど、いろいろ注意・理解し使ってくれたらと思う。
- ・ 友達とゲームをしたり（お金をつかって）、YouTube を見たりする時間が長く、注意をしても守れない。
- ・ 今のところ、音楽を聴いたり動画を見たりすることが「利用」のほとんどである。しかし、年がいくと興味・関心に変化もある。子どもよりもスマホ等を使える力、知識も上である必要がある。このことだけは自分が上の状態で必要なものとして使用させている。
- ・ 祖母のクレジットカードを盗み、ダウンロード形のゲームを5万円ほど買っていた（Nintendo Switch）。インターネットからの悪影響だけでなく、インターネットをどう使うかも監視すべきと感じた。
- ・ インターネットの便利さもあるが、危険もたくさんあることを大人が教えていく必要がある。
- ・ 通信ゲームなどのきまりを作ってほしい。
- ・ 大人でもスマホが手放せないような人がいます。今の便利がいい、すぐできるのがいいというような価値観を根底からひっくり返さなくては、本当に大切なものは何なのかを小さい時から繰り返し教えなくてはいけないのかなと思います。AI に使われる人になるのか、使う人になるのか、意味は違いますがスマホに支配されるのか、上手に使うのか。